

ユーザーとTOYOのパートナーシップマガジン[TOYOプレス]

TOYO PRESS

VOL.328
2023

新 春 号
Winter

Top message

お客様の価値向上に貢献できるよう、
社員全員がより良い製品・サービスの提供に努めてまいります。

謹
賀
新
年

展示会レポート

K 2022 (ドイツ・デュッセルドルフ) 出展報告

2022 日本ダイカスト会議・展示会報告

テクノロジーレポート

Provisional model

電動サーボダイカストマシン Ds-350EX2

Customers' Value Up
～お客様の商品価値向上をめざす～

New year address

2023年
新春号のごあいさつ

代表取締役社長

田畑 禎章

Tabata Yoshiaki



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の世界情勢を振り返りますと、ロシアによるウクライナへの侵攻は世界を驚かせ、経済面においても暗い影を落としました。未だ平和的な解決が見通せないことから、各国のロシアに対する経済制裁は長期化することが予想され、正常化の実現が困難な状況となっています。また、東アジア地域でも中国の経済的、軍事的台頭を背景とした米中の覇権争いの激化によって、緊張が高まってきており、台湾有事発生の際には、日本にも安全保障面、経済面で様々な影響が波及するものと考えられます。

一方で、国内の経済動向は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことによって、感染拡大に一定の歯止めがかり、ウィズコロナの浸透や政府による全国旅行支援の効果などで個人消費は持ち直しました。しかし、急速な円安による資源価格の高騰やコンテナ不足による物流の混乱は収束せず、これらによる物価の上昇もあり、先行きは不透明な状況となりました。

このような環境のもと、弊社の事業においては、自動車関連および生活用品関連業界のお客さまからの引き合いが増加し、射出成形機、ダイカストマシンとも堅調に推移しました。地域別で見ますと、欧州、米州で中大型射出成形機、中国でダイカストマシンの引き合いを多数頂いております。しかしながら、世界的な半導体不足が続いた影響により部材調達の長納期化が続き、それに伴い、お客さまにお届けする製品についても一部機種において調整をお願いせざるを得ない状況となりました。お客さま、商社さまには納期遅れによりご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。現在では、サプライヤの多様化やルート拡大に尽力したことにより、調達環境の改善はかなり進んでおります。引き続き、部材確保を最優先事項とするとともに生産改革も着実に実行し、納期短縮へ向けて全力で取り組んでまいります。

また、グローバル生産体制の強化として、昨年4月に中国・常熟工場の第三期工事を着工しました。工事は順調に進み間もなく竣工となります。新たな工場の生産体制が整い、稼働すれば月平均の生産能力は150台となります。拡大する中国のEV・医療・5G関連のお客さまに向けて、タイムリーに常熟オリジナル高スペックモデル「CSシリーズ」をお届けしてまいります。

製品面においては、昨年10月にドイツ・デュッセルドルフで開催されたプラスチック・ゴム製品の見本市「K2022」に出展し、環境配慮型Si-6Sシリーズと欧州市場向けにカスタ

マイズしたSi-350-6S、Si-450-6Sの実演を行いました。また、ダイカストマシンでは昨年11月にパシフィコ横浜で開催された「2022日本ダイカスト会議・展示会(j-dec 2022)」に次期電動サーボダイカストマシンのProvisional modelとして「DX-350EX2」の機械展示、IoT対応の管理・操作システムである「T-Station lite Ver.2」の展示を行いました。また、遠隔操作システムの「T-Remote Web」を利用して展示会場とTOYO本社を中継して「リモート鋳造」の実演も行いました。

これらに加えて、市場や社会からの環境意識の高まりにお応えするべく、優れた環境性能で高品質、ハイサイクルな新製品の準備を進めています。

また、本年は、11月に幕張メッセで開催されるIPF Japan 2023に出展します。IPF JAPANは3年に一度、世界中の業界関係者が会するプラスチックとゴムに関わる展示会で約50,000人が来場する日本最大級のものづくりの展示会です。生産性の向上のみならず、消費電力やCO2の削減にも寄与する最新のマシンをご体感いただける機会となりますので、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

海外の展示会においては、射出成形機では、PLASTINDIA 2023(2月・インド)、KOPLAS 2023(3月・韓国)、PLAST 2023(9月・イタリア)、ダイカストマシンではKOREA METAL WEEK 2023(10月・韓国)などに出席を予定しております。

TOYOグループでは、「Customers' Value Up」を掲げ、専門メーカーとして築いた技術力でお客さまの価値向上に貢献できるよう、社員全員がより良い製品・サービスの提供に努めてまいりますので、さらなるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、輝かしい未来につながることを心から願いますとともに、皆さまご家族にとって、健康で幸多き年になりますことを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

取締役 営業本部長 **山本 博之**
Yamamoto Hiroyuki



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展に伴い、世界経済の回復が進みましたが、中国でのロックダウンなど感染の影響や極端な円安による「原材料価格の上昇」「燃料・エネルギー価格の上昇」により不安定な状況が続きお客さまには、納期・価格において大変ご迷惑をお掛けする事となりました。誠に申し訳ございませんでした。このような中ではありましたが、多数のお客さま、代理店の皆さまから熱いご支援を賜りました。まことにありがとうございました。

展示会に於ては、ドイツのK2022国際プラスチック・ゴム産業展をはじめポーランド、イタリア、スロベニア、トルコ等、欧州を中心にカーボンニュートラルをテーマに出展を行いました。また、4年ぶりに開催されましたj-dec 2022日本ダイカスト会議・展示会には、環境対応型電動サーボダイカストマシンの新機種Ds-350EX2を展示し、前回は上回る多数のお客さまにご来場いただき多くの問合せを頂きました。重ねて御礼申し上げます。

2023年は、TOYOの総力を挙げ激動する変化に素早くそして柔軟に対応して行きます。

新しく開設しました浜松営業所は、お客さまへのより一層のサービス向上と地域に密着した営業展開を行います。中国では、常熟での新工場による射出成形機が本格的に出荷を開始します。高品位の成形機を世界に供給してまいります。

また、カスタム対応にも力を入れ「Customers' Value Up」を推進して行きます。

今年も多くの展示会に出展予定です、秋に開催されるIPF Japan 2023 (国際プラスチックフェア) では、TOYOの持てる技術を結集しお客さまの価値向上に繋がる提案をさせていただきますのでご期待下さい。

今年が皆さまにとりまして幸多き年となりますことを祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

取締役 製造調達本部長 兼 **三輪 恭裕**
生産改革室長 *Miwa Yasuhiro*



お客さまとの信頼関係を大切に。

地球環境にやさしいモノづくりに取り組みます。

明けましておめでとうございます。

旧年中は、皆さまより格別のご支援とご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスが世界的な広がりを見せてから約3年が経過し、感染力は強くなりましたが、ワクチン接種の効果と三密の徹底により、クラスターを発生させず工場を稼働することができました。また、ストレスが溜まりやすい状況から抜け出しようやく、移動制限が緩和されました。お客さまに対しては、納期遅れや部材高騰による販売価格UPとなりご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

昨年に起きたインパクトのある話題ですと、政治では安倍晋三元首相が選挙応援演説中に銃撃され死亡、経済では、1ドル150円を超える円安によるグローバル調達部材の高騰、新型コロナ対策では、全国旅行支援開始大型イベント続々再開、屋外ではマスクなしを国が推奨となりました。

今年の目標と計画ですが、お客さまに安心して弊社製品を使っていただける新東洋機械エンジニアリング本社の建築を行います。そこでは自動部品倉庫と精密部品が保管できる恒温温室を完備します。稼働は、10月頃を予定しています。また、G17棟 (仮名称) 大型機生産工場の建設も進めます。環境資源対策としてデジタイゼーション (ペーパーレス化) を広げて行きます。機械調整帳票のデジタル化、IoTによる工場のモニタリング、切削油をアルカリ電解水に切り替えての環境改善を行います。中国江蘇省の常熟工場については、第3期工場棟が春節 (旧正月) 前に完成します。これにより更なる短納期と増産を行います。

本年も変わらぬお引き立ての程よろしく願い申し上げます。皆さまのご健勝とご発展をお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

Exhibition report

展示会レポート
2022



K 2022 (ドイツ・デュッセルドルフ) 出展報告

去る10月16日から10月23日の8日間にわたり、ドイツ・デュッセルドルフにて世界最大のプラスチック展示会「K 2022」が開催されました。

3年に一度開催される本展示会が前回開催されたのが、COVID-19とは全く無縁だった2019年10月でした。以降、全世界では多数の見本市が中止や延期に追い込まれ、生でその迫力を感じる機会が失われました。今回もその影響があると思いきや、出展者・来場者共にほとんどマスクを着用しておらず、ヨーロッパではもはや風邪扱いと勘違いしそうなほど本来の日常に取り戻しつつあり、この時期での開催は本当にタ

イミングに恵まれたと思います。その一方、総来場者は約176,000人と前回から約20%減と、依然としてCOVID-19に対する各国の対策の違いやウクライナ情勢を反映した結果と言えます。

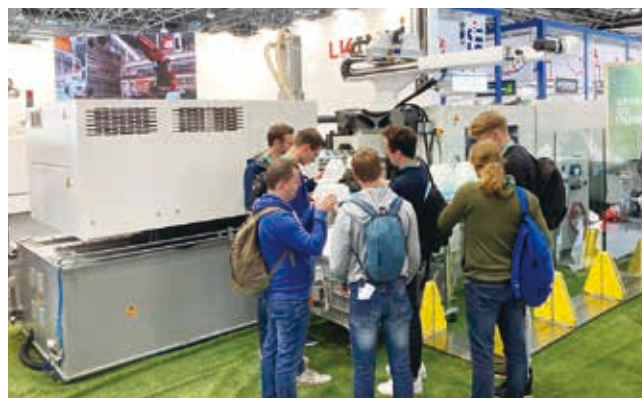
弊社では、ヨーロッパ総代理店であるTOYO europe社と共同で、前回より拡張したブースにてSi-350-6S JH750EとSi-450-6S JH750Eの2台を出展しました。今回は「BE A GREEN LEADER」をコンセプトに、Si-350-6SではLeonhard Kruz社(ドイツ)と共同で、リサイクル樹脂を用いて成形したツールボックスに、リサイクル薄膜フィルムでホットプリンティング



を施す環境に配慮したラインデモを、Si-450-6Sでは容器成形に特化した機械仕様とCampetella社（イタリア）の高速取出機にて、食品トレイを4.3秒にて高速成形しつつ、ヨーロッパでは省エネの指標とされる、プラスチック樹脂1kg当たりの消費電力量を画面に表示して全電動射出成形機の優位性を示しました。また両成形機をEUROMAP 77インターフェイスにてVDMA（ドイツ機械工業連合）が開発したアプリumatiに接続し、世界のどこからでもオンライン上で稼働状態が見れるというIndustry 4.0の最新技術を披露しました。

お陰様で、ヨーロッパはおろか全世界から多数ご訪問頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。

主催者側のコンセプトである循環型経済、気候変動、DXに対し、プラスチック業界の一員として、今回



の出展ではその取り組みを遺憾なく紹介できたと考えております。次回2025年には弊社は創業100周年を迎える年となります。お客さまの価値を高める「Customers' Value Up」を目指し、持続可能な社会に向けて、長年培ってきた経験にて今後ご提案して参ります。
(高橋幹雄)



Exhibition report

展示会レポート
2022



2022 日本ダイカスト会議・展示会報告

11月10日(木)から12日(土)の3日間、パシフィコ横浜にて開催されました。隔年の開催でしたが、2年前が中止であったため、4年ぶりの開催となり、22回目を迎えました。また、今回から本会議・展示会の略称が“J-DEC (ジェイデック)”とされました。

TOYOは会議では「高応答射出ダイカストマシンが製品品質に及ぼす効果」を発表、展示会には電動サーボダイカストマシンDs-350EX2を実機設置、集中管理システムT-Station lite Ver.2を展示、また、遠隔画面操作システムT-Remote Webを使って、

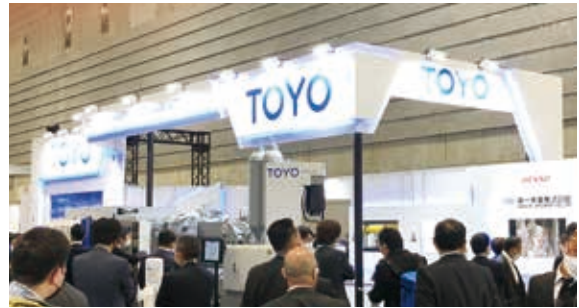




↗ ↑ 遠隔画面操作システムT-Renote Webの実演

展示会場のタブレット端末から、本社CSセンターのBD-350V7EXの鑄造条件変更を操作して、実鑄造における製品に及ぼす影響をオンラインで実演し、好評を博しました。これらの製品が、お客さまのIoTやDX導入のお手伝いとなれば幸いです。

来場者も出品者も実際に会って、直接の交流ができる会議・展示会の素晴らしさを改めて実感できた“j-dec2022”でございました。



Technology
report

技術紹介 2023

環境対応型電動サーボダイカストマシン

DS-350EX2

Servo Control Die Casting System

Provisional model

<発売日未定>



主な特徴

- 高速射出速度100G (THR system 搭載)
- スムーズな高速→増圧切替
- ダウンサイジング (当社350tクラス最短全長)

西日本支店 移転のお知らせ



西日本支店は
JR土山駅北約400mに
移転しました

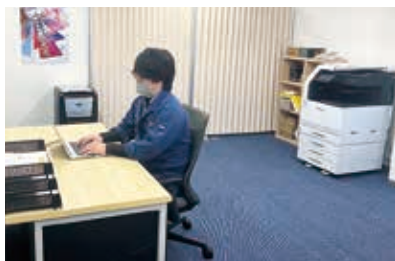
新住所
〒674-0074
兵庫県明石市魚住町清水2241
山榮ビル4F
※電話・FAX番号は変更ありません



TOYO INFORMATION

TOYO
東洋機械金属株式会社
東洋機械エンジニアリング株式会社
浜松営業所

新住所
〒435-0038
静岡県浜松市南区三和町295-7
グリーンパーク103号
TEL. 053-424-6966
FAX. 053-424-6967



浜松営業所 開設のお知らせ

浜松営業所が
JR浜松駅南側東約3kmに
オープンしました

・ Editor's Note ・

今年は必ずいい1年になります。昨年は東欧で隣国ロシアによるウクライナへの侵略・暴虐・虐殺、国内では奈良・西大寺で元首相が白昼公衆の前で暗殺されるという歴史に残る大事件がありました。でも、「禍福は糾える縄の如し」です。皆さまと共に素晴らしい1年を迎え得ることをお慶び申し上げます。(加門)

●表紙：明石海峡大橋と日の出 右：明石名産「焼鯛」



TOYO 東洋機械金属株式会社

URL <https://www.toyo-mm.co.jp/>

本社・工場：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里 523-1
TEL.078-942-2345 (代表) FAX.078-943-7275

東京支店：〒104-0031
東京都中央区京橋 2-7-14 ビュレックス京橋 601号
TEL.03-5159-3787 FAX.03-3567-5123

関西支店：〒577-0012 大阪府東大阪市長田東5丁目1-28
TEL.06-6746-2434 FAX.06-6746-2864

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市長区社が丘1丁目1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

埼玉支店：〒332-0034 埼玉県川口市並木4丁目5-16
TEL.048-258-6601 FAX.048-258-6609

西日本支店：〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水2241 山榮ビル4F
TEL.078-943-0304 FAX.078-943-0301

本社 海外部：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里 523-1
TEL.078-943-7474 FAX.078-943-7222

仙台営業所：TEL.022-388-8414 FAX.022-388-8415

水戸営業所：TEL.029-272-3520 FAX.029-272-9214

北関東営業所：TEL.0284-91-0321 FAX.0284-91-2809

関東営業所：TEL.045-951-8000 FAX.045-951-8400

三島営業所：TEL.055-977-0351 FAX.055-977-0353

浜松営業所：TEL.053-424-6966 FAX.053-424-6967

岐阜営業所：TEL.058-274-2073 FAX.058-274-0626

三河営業所：TEL.0566-73-7311 FAX.0566-73-7312

北陸営業所：TEL.076-252-5370 FAX.076-252-9778

奈良営業所：TEL.0745-53-4825 FAX.0745-52-7279

九州営業所：TEL.0942-36-5070 FAX.0942-36-5071

会社情報はこちら

